



たんぽぽ組だより

9月号



平成30年9月20日 ニャソ保育園 担当-熊澤

夏の暑さも和らぎ、秋の匂いを感じられる気持ちの良い風が吹くようになりました。

たんぽぽ組さんは、今年の運動会からかけ、この変装技がかわります。先日初めて本番を意識した練習を行いました。7人ずつ自線に並び「よーいどん。」の合図で走り出しました。「きゃきゃ」と楽しそうにゴールを目指す子ども達。小径に、気をつけながら進めて参ります。当日の子ども達の頑張る姿をお楽しみにして頂きたいです。

さて、ある日の午睡明けの話です。保育室に大きなカマキリが遊びに来てくれました。大人の手の平サイズ「もあったので」どうしても見せてあげたくて、捕まえて「観察の時間」を作りました。最初はあまりの大きさに後ずさる子ども達でしたが、一人の女の子が「持てみたい。」と言いました。と、手の平に乗せてあげると、「足が4つ4つするね。」とくすぐったそうに笑顔を見せてくれました。その様子を見ていた他の子たちも興味を示し、口々に「僕も触りたい。」「私も。」とどんどん集まってきました。しばらく皆でカマキリを囲み「カマキリもおやつ食べるのかな?」「おうちはどこかな?」と、楽しい時間を過ごしました。今度は、秋の虫を探しに、土手に散歩に行きたいと思っています。

